

## Gender Equality

今とこれからを輝いて生きる

## 女性活躍のひろがり ～「起業する」という選択～

問総務課ジェンダー平等・多文化共生推進室 ☎73-9107

「起業家」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか。株式会社の代表、グローバルに活躍する人、メディアに取り上げられるような人……どこか遠い存在に感じるかもしれません。

国は女性の活躍を推進するため、女性起業家の育成に力を入れています。これから地方でも女性の起業を活発にするために「私にも起業できそう」と思える人を増やすことが大切です。

市は女性の起業を応援・支援する「おうち起業応援講座」を平成29年度から毎年開催しています。個人事業主となった女性の話を聞いたり、得意なことや好きなことを仕事にするためのノウハウを学んだりする場として、これまでに約200人が受講し、多くの女性が活躍しています。講座を受講した女性たちのその後取材しました。

## おうち起業応援講座

市生涯学習課が女性再チャレンジ支援事業のひとつとして実施しています。

ビジネスプランや価格設定、プロモーション、販売計画などを7回の連続講座で学びます。



講師 田中 美智子さん

(株)トータルオフィス・タナカ  
代表取締役

自分の強みや得意分野を生かし、事業として継続していくために必要なことなどを学びます。自分自身で稼ぎ、10年後・20年後も輝いている人を育てたいと思っています。

## Interview

令和7年度を受講生に聞いてみました



現在は働いているカフェの厨房を借りて製造・販売しています。おうち起業応援講座で得た知識を生かし、将来は私らしいお店を持つことを目標に頑張っています。

私のお米は大好きで、世間でもお米離れが進んでいると言われていますが、私はお米が大好きなのでその現状が悲しく、たくさんのお米のおいしさを再認識してほしいと思っています。そこで、地元小郡の厳選したお米を自身で米粉に加工し、クッキーやケーキを作り販売しています。

地元で厳選したお米を使ったお菓子を届けたい！



荒田 恵理さん  
(米菓店こめっこ)



Interview

## 過去の受講生に聞いてみました

令和6年

フジテレビドラマ「わたしの宝物」美術協力

市ふるさと納税の返礼品に採用

「日曜の夜ぐういは…」美術協力

令和5年

テレビ朝日ドラマ

令和4年

LINEスタンプ販売

令和元年

あみぐるみを

マルシェやネット販売



荒巻さんのこれまで

昔からモノ作りが好きで、あみぐるみの他にもブランケットやスズランテープバッグを製作し販売していました。おうち講座の一環で出店したマルシェであみぐるみが好評だったことから、この作品で私の思いをお客様に届けたいと思うようになりました。見ると笑顔になり、手に取ると気持ちが和らぎ、子どもから大人まで長く愛してもらえそうな作品づくりを心がけています。

作品を制作・提供する中で失敗もありましたが、同期生の仲間や講座の担当者に相談しながら立て直し、作品の世界観やマルシェでのお客様への向き合い方など、自分なりのスタイルができてきました。これからも自分の思いとおお客様の気持ちの両方を大切にしながら、多くの人に作品を届けたいです。

自分の好きなことを仕事に  
作品がテレビドラマの小道具にも採用！



かぎ針編み作家  
荒巻 涼子さん  
(あみあみ工房マトプロ)

3期生  
令和元年度  
受講

「まずはやってみる」がモットー  
日本中の女性をヨガで幸せにしたい！

現在は「シェアスペースここ。」でのヨガ教室や出張ヨガ、市主催事業の講師、民間企業の会報誌コラムの執筆などを仕事にしています。初めは自宅の一室でヨガの少人数グループレッスンをしていましたが、起業した仲間から市の空き家活用プロジェクトへの参加を勧められ、「シェアスペースここ。」のリノベーションに関わることになりました。空き家をDIYで改修するところから携わったことが、私の仕事の幅を広げたと思います。

私の好きな言葉は、「運動は、運を動かす」。運動はスポーツに限らず、コミュニケーションを取るなど、何か行動をすることです。私の場合は「ヨガ講師になりたい」「こんなところでレッスンをしたい」と、思ったことを必ず言葉で発してきました。それが人に伝わって、ご縁があつて今に繋がっています。

今後は小郡での活動が続けながら、今取り掛かっているどんなステージの女性にも寄り添えるオンラインヨガサロンを完成させ、日本中の女性をヨガで幸せにしたいです。



ヨガ講師  
中村 愛沙さん  
(Yoga Room Ouka)

2期生  
平成30年度  
受講

女性活躍とは、全ての女性がそれぞれの人生の局面で自分で選択でき、尊厳ある形で生きていけることです。今回紹介した女性たちは起業を選択し、自分のライフスタイルに合わせた働き方で自分の思いを実現しています。市は今後も、女性活躍を後押しできるような取組を進めていきます。